

## 研究倫理関連指針に基づく人を対象とした医学系研究の情報公開

大塚製薬では、提供者が特定できないように匿名化された情報を入手し、すでに同意された研究目的と相当の関連性のある研究に利用しています。

課題番号	251114
利用目的・利用方法	ブレクスピプラゾール大うつ病性障害の治験サンプルを用いた、プロテオミクス解析による薬剤奏効性およびプラセボ効果関連因子の探索
利用する情報	治験「大うつ病性障害患者を対象としたブレクスピプラゾール補助療法の有効性及び安全性を評価するプラセボ対照、無作為化、多施設共同、二重盲検、並行群間比較試験（治験実施計画書番号：331-102-00058）」で取得された試料・情報 ・利用する試料：血漿 ・利用する情報：被験者ID, 治療群情報(Arm情報), 性別, 併用薬, 身長, 体重, BMI, MADRS, MADRS 反応フラグ
利用の開始予定日	令和 8年 1月 6日
利用する者の範囲	大塚製薬株式会社 徳島創薬研究センター(中枢神経疾患研究所・創薬基盤研究所), 大阪創薬研究センター(デジタル創薬ラボ・創薬戦略部)
管理責任者	大塚製薬株式会社徳島創薬研究センター 中枢神経疾患研究所 小野 恵秀